

## 陶磁器の観察ポイント

沖縄県立埋蔵文化財センター 調査班 玉城綾

### 本日の内容

- 種類：青磁、白磁、染付・・・
- 産地：中国産、タイ産、ベトナム産・・・
- 器種：碗、皿、壺・・・
- 部位：口縁部、胴部、底部・・・

陶磁器のこれらを見分けるポイントを紹介します！  
それぞれによって、ポイントも違い、感覚的な部分も多くあります。

### 用語説明

- 遺物（いぶつ）：発掘調査で採取してきた出土品のこと。  
胎土（たいど）：やきものに使用される土のこと。  
素地（そじ）：陶磁器の生地の部分で、その上に釉薬がかかる。  
釉薬（ゆうやく）・釉（うわぐすり）：素地の上にかけ、表面を覆い、焼成するとガラス質になる。



陶磁器の断面写真

### 器種の特徴

- 皿は、高さが低く、内側に文様が入るものが多い。
- 瓶は、外側には釉薬がかかるが、内面は釉薬がかからない。など

形や作り方、用途によつて現れる特徴があります。



## 陶磁器の種類・産地

「染付は白地に青い文様がある磁器」や「褐釉陶器は褐色（茶色）の釉薬がかかる陶器」など見た目や素地の質感で種類分けをしています。

産地を見分けるには、種類ごとに分けたものの中から、質感・雰囲気の違いを見つけていくとわかりやすいです。



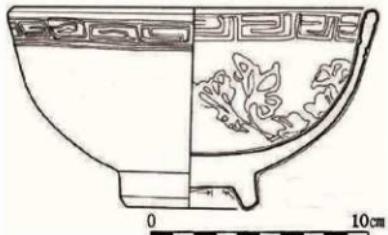
中国産の陶磁器



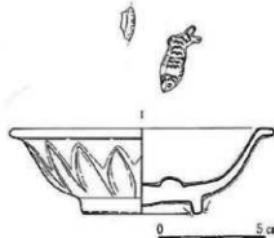
タイ・ベトナム産の陶磁器

### それぞれの種類の実測図

実測図とは、実際に計測して書かれた図で、陶磁器を横から見た図の左側には外側の様子、右側には断面と内側の様子などが描かれています。皿の内側の模様などは横からはよく見えないので、そのような場合は上からの図を別で描きます。



中国産青磁 碗



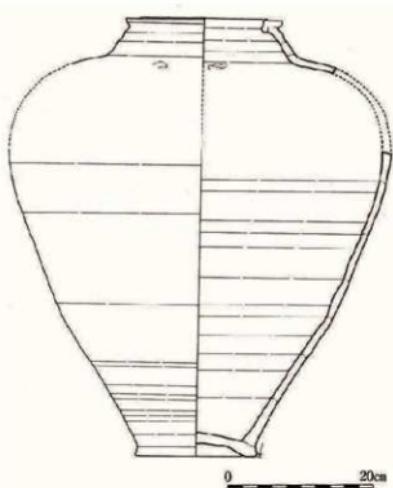
中国産青磁 皿



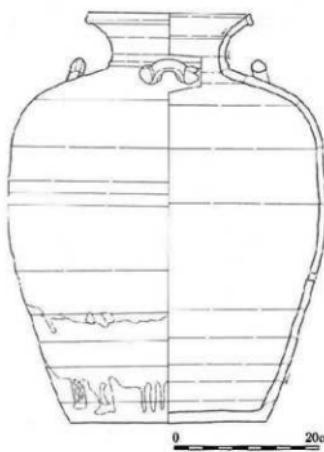
中国産青花（染付） 碗



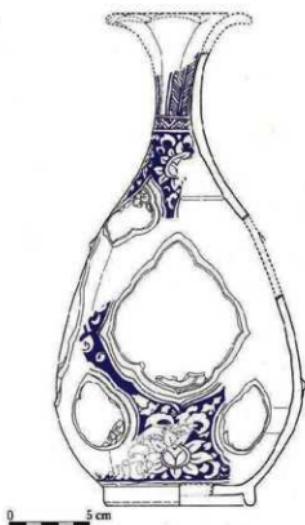
中国産青花（染付） 皿



中国産褐釉陶器 壺



タイ産褐釉陶器 壺



ベトナム産染付 瓶

各产地と種類の説明は、「令和2年度重要文化財公開 発掘された倉庫跡」の図録10ページに記載されています。

参考にしてみてください。

## 中国産とタイ産の褐釉陶器の素地

中国産褐釉陶器壺



中国産その 1



中国産その 2



中国産その 3

タイ産褐釉陶器壺



タイ産その 1



タイ産その 2

この 2 つの褐釉陶器の壺と言つても数種類あります。素地の質感や混ざりもの、そして形や釉薬の違いを見きわめていきます。始めは難しいですが、実際に手に取って見てみると違いがわかつてきます。